

歯科医学特論

《キーワード》 予防歯科、審美歯科、口腔微生物

《担当者名》 別途周知

【概要】

歯科医療の目的の一つは生活の質（QOL）の向上である。咀嚼、発音などの機能を保持、向上させるためには予防歯科の果たす役割は大きい。また、機能だけでなく、審美的な要素もQOLに大きく関わっている。

このような観点から口腔疾患、特に、齲蝕、歯周病の病因、診査、診断と予防について理解を深めることを目標とする。

【学修目標】

1. 口腔疾患の病因と予防について理解し、説明できる。
2. 口腔疾患の予防とQOLとの関連について説明できる。
3. 歯科医療を審美的な観点から理解し、説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	口腔疾患、特に齲蝕、歯周病の病因、予防		
2	口腔疾患とQOLとの関連		
3	歯科医療における審美的要素		

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

出席状況、提出物

【教科書】

授業中に指示する。

【参考書】

授業中に指示する。

【備考】

別途時間割を配付する。

【学修の準備】

- 1) 自己の研究課題について国内外の文献を検索し、文献検討すること。
- 2) 自己の研究課題に関して基盤となる理論や方法論について学修すること。